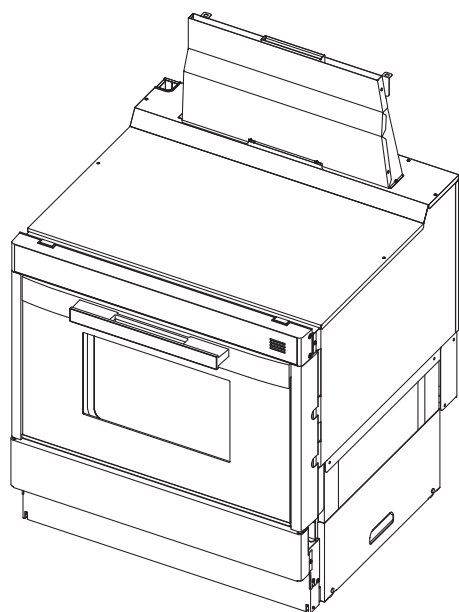


高速オーブン<システムキッチン用ビルトインタイプ>

DR601CST



ガス機器防火性能評定品

家庭用

保証書付

このたびは高速オーブンをお求めいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。
- この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
また、この「取扱説明書」の裏表紙が「保証書」になっています。保証期間、保証内容などを確認のうえ、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書の他に取付設置説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書と一緒に大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされると著しく寿命が縮まります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失された場合は弊社窓口までお問い合わせください。

もくじ

特長	1
各部のなまえ	2
安全上のご注意	3
お使いになる前に	
から焼きのしかた	13
付属品の種類と使いかた	13
使える容器と使えない容器	14
使いかた	
オーブンの使いかた (予熱なし/発酵)	15
オーブンの使いかた (予熱あり)	17
日常点検とお手入れ	19
故障かな?と思ったら	21
仕様	22
保管とアフターサービス	23
保証書	裏表紙

特 長

庫内の熱風の吹き出し速度をゆるやかに

- 食材の表面が乾燥しにくく、また、型くずれも起こりにくい
ため、見ためもおいしく仕上がります。

両側面からの熱風吹き出し

- 食材までの距離が近い
ため、加熱効率が向上。
- 庫内温度分布が均一化され、
高速化を実現。

上記2点と排気熱の抑制により、大容量で高効率な ガスオーブン

待機電力ゼロ

- 使用後10分経過すると電源が自動OFF。
手動でOFFにすることもできます。

各部のなまえ

操作部
下記に詳しく説明しています。

オープンとびら取っ手

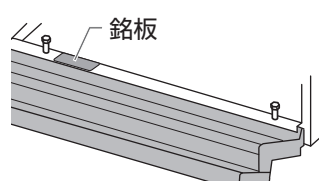
オープンとびらガラス

排気口
調理中の排気が出るところです。

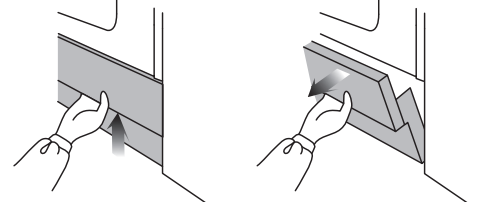
給気口

オープンとびら

銘板表示
銘板は、本体土台部分に貼付けしてあります。下部とびらを開いてお確かめください。



下部とびら
少し持ち上げ、手前に引くと開きます。

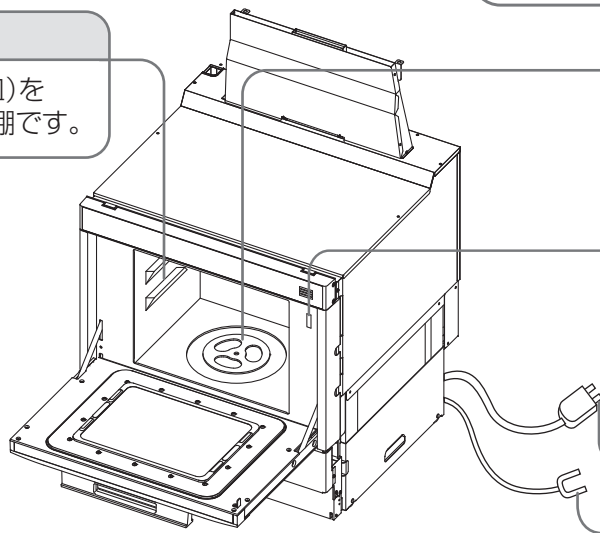


ガス栓・電源プラグは下部とびらの中にあります。

棚
オープン皿(角皿)を使用するときの棚です。

ターンテーブル台
ターンテーブルをのせる台で、調理が始まると回転します。

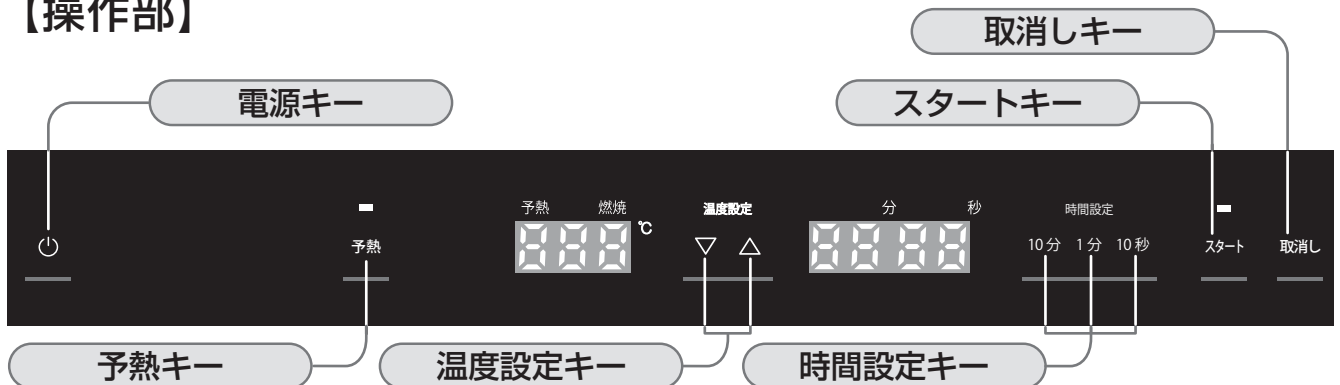
スイッチ穴
とびらを開けると運転を停止するスイッチの穴です。



電源プラグ




アース

【操作部】











安全上のご注意

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただきたいことを次のように説明しています。
以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。


 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。

 禁止  火気禁止  めれ手禁止  分解禁止	この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
 必ず行う  アースする  プラグを抜く  換気必要	この絵表示は必ず行っていただきたい「強制」の内容です。


危険

ガス漏れに気づいたときは…

 火気禁止

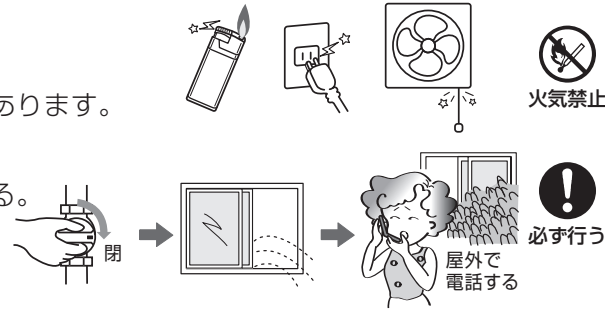
- 絶対に火をつけない
- 電気器具（換気扇その他）のスイッチの入 / 切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺で電話を使用しない


炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。


 必ず行う

■すぐに使用を中止する

- ①すぐに使用をやめ、消火し、ガス栓を閉める。
- ②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③お近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。



 火気禁止

 必ず行う

屋外で電話する

安全上のご注意（設置について）

警告

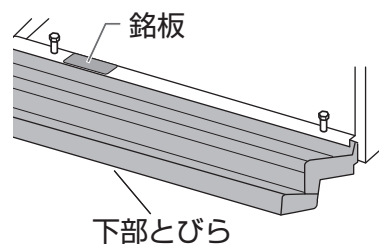
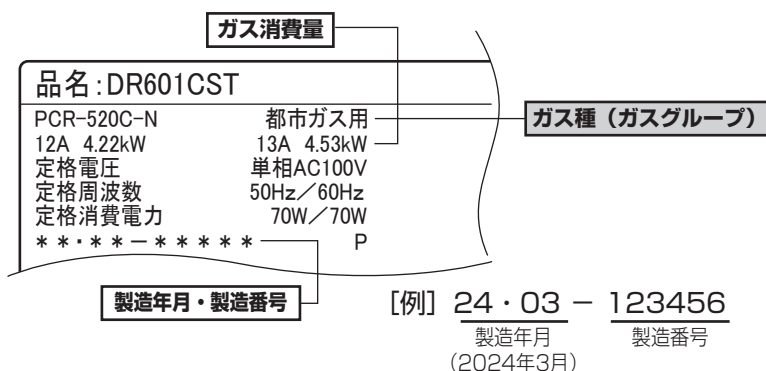


必ず行う

■供給ガスと機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

- 供給ガスと銘板に表示してあるガスの種類が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。
- とくに転居した場合は必ず供給ガスと銘板に表示してあるガスの種類が一致しているか確認してください。
- * 銘板は下部とびらを開けた機器本体土台部分に貼ってあります。
- * 機器のガスの種類（ガスグループ）を確認することができます。供給ガスの種類がわからない場合、または銘板に表示してあるガス種と一致しない場合は、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）までご連絡ください。

【例】銘板（都市ガスの場合）



必ず行う

■機器の設置（付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

■ガス接続

正しく接続しないと、ガス漏れや火災、不完全燃焼の原因になります。この機器のガス接続工事は専門の資格・技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。※詳しくは取付設置説明書を参照してください。



必ず行う

■設置場所

取付設置説明書に従って正しく設置してあることを確認ください。

* 設置後に、機器の周囲の改装（吊り戸棚をつけるなど）を行う場合も設置基準をお守りください。可燃物との距離がとれないと、不完全燃焼や火災の原因になります。

安全上のご注意（設置について）

警告

周囲の防火措置

火災予防条例で定められていますので必ずお守りください。周囲の可燃物との距離が近いと火災の原因になります。



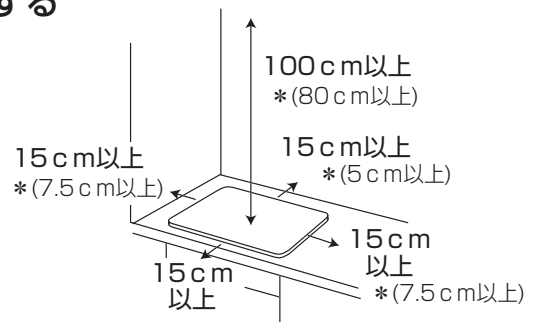
必ず行う

■ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた場合でも、下記の防火措置を必ず行う

伝熱により長年の間に可燃物が炭化し、火災になることがあります。設置後に、機器の周囲の改装をする場合も設置基準をお守りください。

可燃物（壁、棚など）から十分離して設置する

*（ ）寸法は可燃物からの近接設置が認められている距離です。ビルトインコンロが（ ）寸法の設置可能か確認してください。



アース（接地）について



アース線を必ず確認する

■アースは必ず取り付ける

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

- アース端子付コンセントがある場合
コンセントに、アース専用端子が設けられている場合は、アース線先端の皮をむき芯線（銅線）をアース端子に固定します。
- アース端子付コンセントがない場合
アース棒（別売部品）によるアース工事を行ってください。アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。水道管やガス管、電話専用のアース線へ機器のアースを絶対取り付けないでください。
- 湿気や水気のある場所でお使いになる場合
必ずD種接地工事（接地抵抗100Ω以下）をするよう法律で義務づけられています。必ず、電気工事店に依頼して取り付けてください。

①湿気の多い場所

- 例 ・ 食堂（うどん屋さん、そば屋さんなど）のかま場
- ・ 土間、コンクリート床の場所
- ・ 酒、しょうゆなどの醸造・貯蔵庫など

②水気のある場所※

- 例 ・ 魚屋さん、八百屋さんの洗い場など、水を扱う場所
- ・ 水滴が飛散する場所
- ・ 地下室のように水が漏出したり結露する場所

※この場合は、漏電遮断器の取り付けも必要です。

警告



必ず行う

■指定のビルトインコンロと接続して使用する

この機器は、必ず指定のビルトインコンロと接続してください。

この機器単独で使用したり、指定以外のビルトインコンロや接続部材を使用すると、異常過熱やガス漏れによる火災・爆発の原因になります。



禁止

■車両・船舶での使用はしない

使用中に機器が傾いたりし、火災や、やけどの原因になります。

注意



禁止

設置場所

■丈夫で水平な場所に設置する

不安定で傾いたところに設置すると、オープン皿が落ちたりしてけがややけどをするおそれがあります。

■棚の下など落下物の危険のある所を避ける

機器の上に落ちたものが燃えて、火災の原因となります。

■照明器具など樹脂製品の下への設置は避ける

照明器具のかさなどが変形・変色することがあります。



禁止

■湯わかし器の下に機器を設置しない

湯わかし器の不完全燃焼防止装置が作動し、湯わかし器の火がつかない場合があります。また湯わかし器の寿命を縮めます。

■強い風の吹き込む場所や機器本体後方から風が吹き込む場所では使用しない

機器内部を焼損したり、安全装置が正しくはたらかなかつたり、点火不良となることがあります。扇風機や冷暖房機器を使用される場合、風・燃焼排ガスが直接この機器に当たらないようにしてください。

安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)

警告



分解禁止

■機器の設置や移動・分解・修理・改造は絶対に行わない

電波漏れ・感電・一酸化炭素中毒・ガス漏れ・火災・作動不良の原因になります。専門の技術・資格が必要ですので、機器の設置・移動・取りはずし・買い替えの際には必ずお買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)までご連絡ください。



禁止

■火をつけたまま機器から絶対に離れない、就寝、外出をしない

調理中のものが焦げたり燃えたりして火災の原因になります。



禁止



禁止

■引火のおそれのあるものを使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジン、消毒用アルコールなどは、引火して火災のおそれがあります。手などを消毒用アルコールで消毒した際には、よく乾かしてからご使用ください。



禁止

■機器の上や周囲には可燃物や爆発のおそれがあるものは置かない

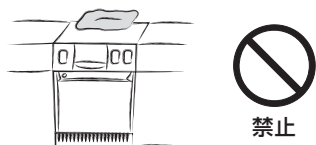
ふきんやタオル、ペットボトル、調理油、ライターなどは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、圧力が上がり爆発するおそれがあります。



禁止

■オープン使用中、排気口の上にタオル、ふきんなどをのせたり、アルミはくでふさがない

不完全燃焼や火災の原因になります。



禁止



必ず行う

■使用後は必ず消火を確認する

使用後は必ず消火したことを確認してください。また、使用後はガス栓(ねじガス栓)を閉めてください。



禁止

■外付け装置による遠隔操作厳禁

スマートフォン、IT機器を使って高速オープンの操作キーを操作する外付け装置*は、安全性を確認できないため使用しない

*操作キー付近に設置し、インターネット通信などを介して、操作キーを切りできる装置。



必ず行う

■異常時・緊急時には、ただちに使用を中止し、処置をする

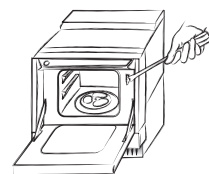
- ①使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉める。
- ②「故障かな?と思ったら」(21ページ)に従い処置する。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店か弊社窓口まで連絡する。



禁止

■スイッチ穴やすき間(給気口・排気口等)にピンや針金などの金属物、異物を入れない

火災、ガス漏れ、感電、故障、異常動作によるけがのおそれがあります。



禁止



禁止

■機器に水をかけない

漏電・ショートして感電・発火のおそれがあります。

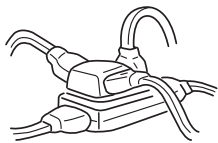
警告



禁止

■コンセントや配線器具、たこ足配線などで定格を超える使いかたをしない

発熱による火災の原因となります。



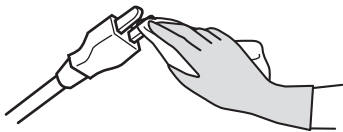
禁止



必ず行う

■電源プラグのほこりなどは定期的にふき取る

電源プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布などでふいてください。



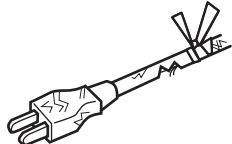
必ず行う



禁止

■傷んだ電源プラグや電源コード、緩んだコンセントは使わない

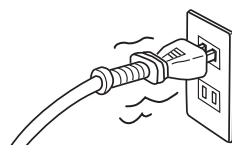
感電や発火による火災の原因になります。



禁止

■電源プラグの差し込みが不完全な状態で使用しない

差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。



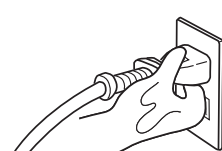
禁止



ぬれ手
禁止

■ぬれた手で電源プラグを触らない

感電のおそれがあります。



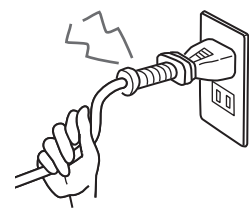
ぬれ手
禁止



必ず行う

■電源コードを引っばって電源プラグを引き抜かない

電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



禁止



禁止

■電源コード、電源プラグをキズつけたり、破損させたり、加工しない

■電源コードは束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしない

■電源コードに物をのせたり、衝撃を与えたり、無理な力を加えない

■電源コードを切断して延長しない

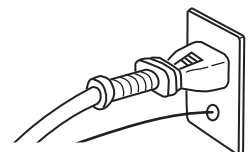
電源コードがコンセントに届く範囲にしてください。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。



必ず行う

■アースがされていることを確認する

この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合、機器の故障や漏電による感電のおそれがあります。ご不明な場合はお買い上げの販売店にご確認ください。



必ず行う



必ず行う

■補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わない

当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)

⚠️ 注意



換気必要

■必ず換気扇を回すか、窓をあける

閉めきった部屋で長時間使用しないでください。使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。

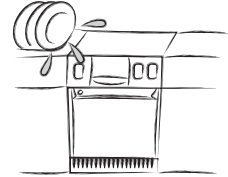
*ただし、屋内設置（密閉式は除く）の給湯器およびふろがまを使用している場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと給湯器やふろがまの燃焼排ガスが屋内に流れ込むことがあります。



禁止

■水のかかるところでは使用しない

感電や漏電の原因となります。



禁止



必ず行う

■点火操作しても、点火しない場合は取消しキーを押して運転を止め、周囲のガスがなくなってから再度点火操作する



必ず行う

■オープンとびらの開閉時に指をはさまないように注意する

オープンとびら取っ手を持ち、指をはさまないように注意して開閉してください。



必ず行う

■ターンテーブルやオープン皿の出し入れは、付属のオープン取っ手を使用する

ぬれぶきんなどで持つとやけどの原因になります。



禁止

■機器の排気部や給気部をふさがない

■下部とびら内に物を入れない

排気部の上をなべ、アルミはく、ふきんなどでふさぐと、不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



禁止

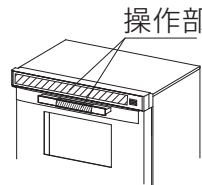


禁止

■使用中や使用直後は操作部（スイッチ類、取っ手）以外は触らない

機器本体とその周辺および調理道具が熱くなるため、やけどをするおそれがあります。

*とくに小さいお子さまがいる家庭では注意してください。



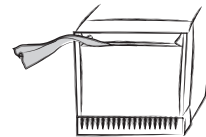
禁止



禁止

■オープンとびらにもものをはさんだまま使用しない

ふきんや食品くずなどははさんだまま使用すると、発火して火災の原因になったり、熱気漏れによってコンロ部のつまみなどが変形することがあります。



禁止



禁止

■オープン使用中は排気口に手や顔を近づけたり鍋の取っ手などを向けたりしない

高温の排気熱が出ているため、やけどや鍋の取っ手が破損をするおそれがあります。

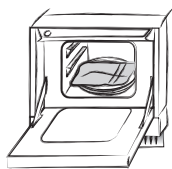
⚠ 注意



禁止

■ オープン庫内に食品カスやふきんなどがないようにする

使用中は燃えることがあります。



禁止



禁止

■ 汚れたまま使わない

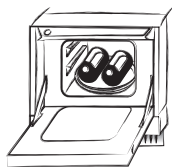
食品カスや肉汁などで汚れたままの庫内や、オープン皿に脂がたまったまま使用しますと、食品カスや脂が燃えて火災の原因となります。



禁止

■ 調理以外の用途には使わない

過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。



禁止



禁止

■ 幼児や小さな子供に触らせないように注意する

思わぬ事故の原因になります。

■ つかまり立ち・伝い歩きをする乳幼児がオープンとびらでやけどしないように注意する

やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。



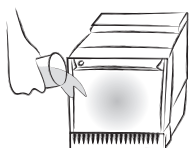
禁止



禁止

■ 熱くなったとびらに衝撃を加えたり（とびらの落下を含む）キズをつけたりしない。また、使用中・使用直後に水をかけない

ガラスが割れてけがをするおそれがあります。



禁止



必ず行う

■ 庫内で食品が燃えだしたときはとびらを開けないで、次の処置をする

- ① オープンとびらを開けないで、取消しキーを押して運転を止めてガス栓を閉めて電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ② 機器から燃えやすいものを遠ざけ、消火するのを待つ。鎮火しないときはとびらを開けて水か消火器で消火してください。
- ③ そのまま使用せず、必ずお買い上げの販売店か弊社窓口まで連絡する。



禁止

■ 開いたとびらに乗ったり、強い力を加えたり、ぶつかったりしない

■ 小さなお子さまをとびらの上に乗せない

けがの原因になります。また、とびらに変形して閉まらなくなり、電波漏れのおそれがあります。



禁止

安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)

⚠️ 注意



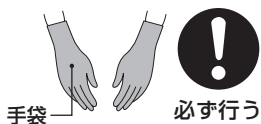
必ず行う

■点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

■本体内部をお手入れする際は各部品の突起物などに注意する

力強く当たった場合、手をけがすることがあります。



おねがい



禁止

■家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。



プラグを抜く

■雷時の注意

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。またはブレーカーを落としてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



必ず行う

■オープン皿に注意して

- ①冷凍ピザなどを調理するとオープン皿が変形することがあるので、注意してお使いください。冷凍食品を調理される場合はお皿などにのせて、オープン皿に直接冷凍食品が接触しないようにしてください。
- ②調理後のオープン皿や焼き網は高温となるため、必ずオープン皿取っ手をお使い下さい。



必ず行う

■使用後は必ず消火を確認する ■長期間ご使用にならないときはガス栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜いてください

使用後はキーを「切」にして、ランプの消灯を確認してください。



禁止

オープンを使うときは…

■使用中に何度もとびらを開閉しない

温度が急激に下がり、調理がうまくできません。ドアの開閉はすばやく行ってください。



禁止

■調理時の注意

でき上がった食品を長く庫内に入れておくと風味が損なわれたり、余熱で焦げることがあります。

おねがい



禁止

■指定以外の調理用具は使わない

調理用具は、付属品および指定品を使用してください。
調理用具が燃えたり破損することがあります。

■オープン皿・網・ターンテーブルの出し入れは、付属のオープン皿取っ手以外を使わない

ぬれふきんなどで持つと、やけどをすることがあります。

■付属品はこの機器以外に使用しない

ターンテーブルやオープン皿などの付属品はこの機器以外に使用しないでください。
直火にかけたりするとキズや変形の原因になります。

■陶磁器やオープン皿は急冷しない

陶磁器やオープン皿を調理直後に水につけると、割れたりひずんだりすることがあります。十分温度が下がってから水につけてください。



必ず行う

■機器を廃棄する場合

機器を取り換えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください



必ず行う

■お手入れするときは、専用電源回路のブレーカーを切るか、電源プラグをコンセントから抜き、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、本体が冷えてから手袋などをはめて行う

やけど、感電、けがをすることがあります。



必ず行う

■機器が汚れたらそのつどお手入れしてください

汚れを放置すると跡が残る場合があります。
お手入れ後は、水気や洗剤を残さないようにしっかりふき取ってください。

■オープン皿・オープン庫内・オープンとびらガラスが汚れていたら、清掃する

庫内やオープンとびらを食品や肉汁などで汚れたまま使用したり、オープン皿に脂がたまってきたまま使用したりしないでください。
脂が燃えて火災の原因になったり、庫内が腐食する原因になります。
オープン庫内は交換などの修理はできません。
お手入れで使える道具と洗剤は
☞19・20ページを確認ください。

お使いになる前に

から焼きのしかた

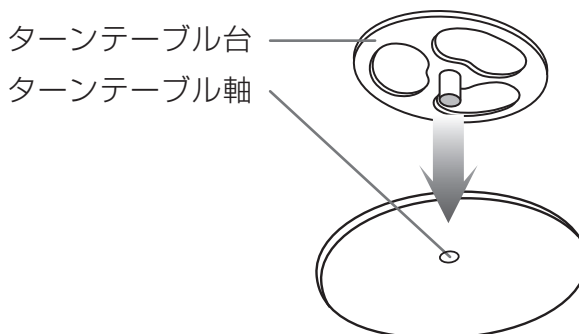
☆機器の加工油を焼き切るため、お使いになる前に必ずから焼きをしてください。

※その際、ターンテーブル以外の付属品は取り外してから焼きしてください。

1 ガス栓が全開になっていることを確認する

2 ターンテーブル台を正しく取り付ける





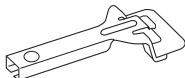
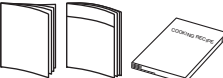
- オープン庫内のターンテーブル軸に差し込んでください。その後軽く回して正しくかみ合っているか確かめてください。



3 から焼きする

- 15・16ページのオープンの使いかたを参照し、280℃で30分程度庫内のから焼きをしてください。このとき煙とにおいが出る場合がありますが異常ではありません。





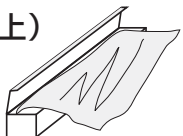
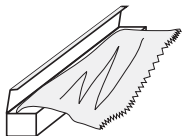
付属品の種類と使いかた

付属品のなまえ	数量	使いかた
ターンテーブル台 	1	●庫内のターンテーブル軸に常時正しく取り付けておきます。取り付けたとき、傾きや浮きのないようにします。
ターンテーブル (丸皿) 	1	●ターンテーブル台の上に置いて使います。 ●調理が始まると回転します。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をターンテーブルの端に引っ掛け静かに引き出します。
オープン皿 (角皿) 	2	●庫内の棚に直接のせて使います。 ●調理後、引き出すときは、付属のオープン皿取っ手をオープン皿の端中央に引っ掛け静かに引き出します。
焼き網 	1	●オープン皿の上ののせて使います。 焼き網を棚の上段、オープン皿を棚の下段に取り付けて使うこともできます。
その他の付属品	●オープン皿取っ手 (1個) 	●取扱説明書 (保証書付) ●取付設置説明書 ●クッキングレシピ 各1冊 

※ターンテーブルやオープン皿の出し入れには、オープン皿取っ手をお使いいただきますが、重いものを出し入れするときには、片手では危険ですので、やけどをしないように、乾いたふきんやミトンなどを使い両手で行ってください。

使える容器と使えない容器

市販の調理用具（容器など）は使えるものと使えないものがありますのでこの表を参考にしてください。
 ☆材質や耐熱温度が分からない容器は使用しないでください。 ○…使用可 ×…使用不可

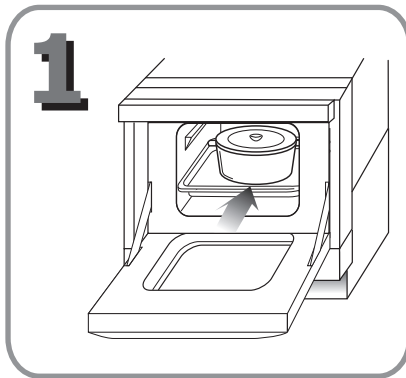
容器の種類	オーブン	説明およびご注意
超耐熱性容器 ●キャセロール●パイレックス ●パイロセラム●グラタン皿など	○	●市販のパイレックスやパイロセラムは熱に強く最適です。ただし急冷に注意してください。 ●容器が熱くなりますのでご注意ください。
金属容器 ●ステンレス容器 ●ホーロー引き容器 ●アルミ製容器 ●金網・金串など 	○	●取っ手がプラスチックのものは使用できません。
耐熱性プラスチック容器 ポリプロピレンなど 家庭用品品質表示法に基づく耐熱温度表示が120℃以上のもの 	×	●オーブンに耐える耐熱性はないので使用できません。
耐熱性のないガラス容器 ●カットガラス ●強化ガラスなど 	×	●熱で割れたりヒビが入ったりするため使用できません。
陶磁器 ●茶わん ●土鍋など 	×	●耐熱性がないので使用できません。
ラップ （耐熱温度120℃以上） 	×	●溶けることがあるので使用しないでください。 ●イースト発酵のときのみ使用できます。
アルミホイル 	○	●問題ありません。

(予熱なし／発酵)

オーブンの使いかた

☆オーブン調理でオーブン皿（角皿）を使用するときは、ターンテーブル（丸皿）を取り除いてください。

☆操作手順をランプの点滅によりお知らせします。



食品を庫内に入れる

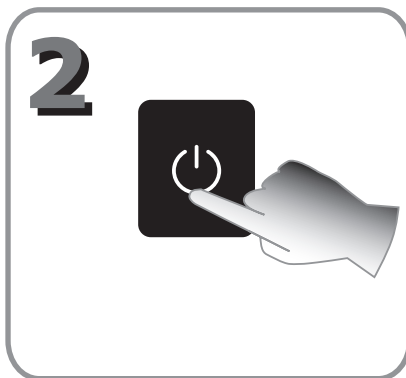
- ①とびらを開ける
- ②食品を入れる
- ③とびらを閉める



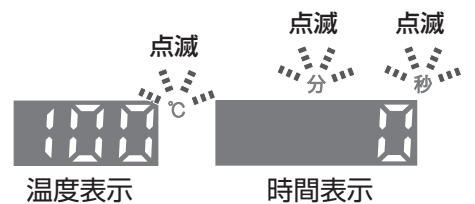
温度表示



時間表示



電源キーを「入」にする



温度表示

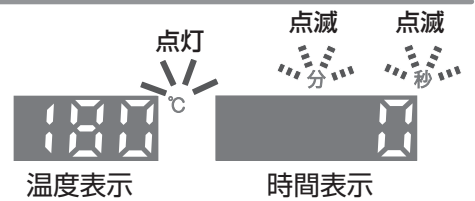
時間表示

前回設定の温度を表示します。



温度設定キーで温度を設定する

- イースト発酵を行う場合は、30℃か40℃のいずれかを選んでください。



温度表示

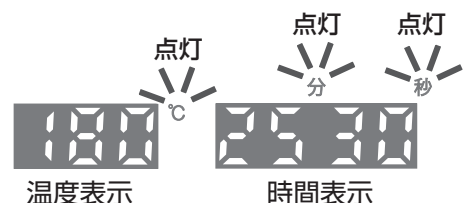
時間表示

前回設定の温度から変更がない場合は、時間設定に進むと温度が確定になります。



時間設定キーで時間を設定する

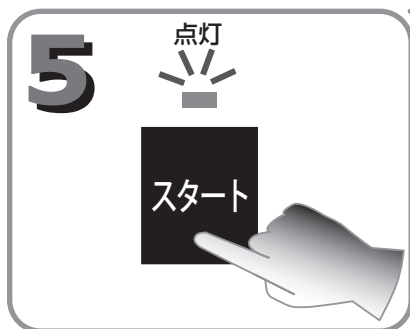
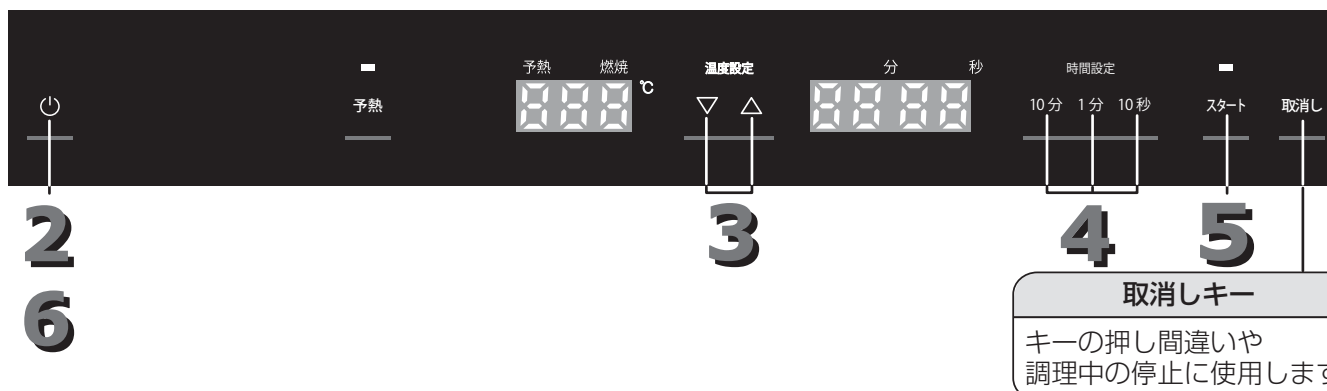
- 25分30秒に合わせるなら、「10分」キーを2回、「1分」キーを5回、「10秒」キーを3回押します。



温度表示

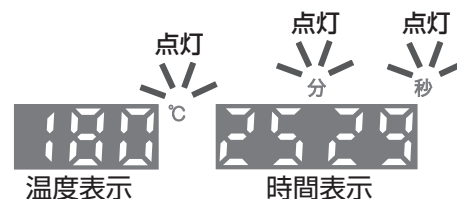
時間表示

【操作部】



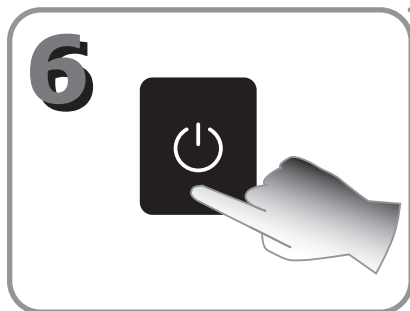
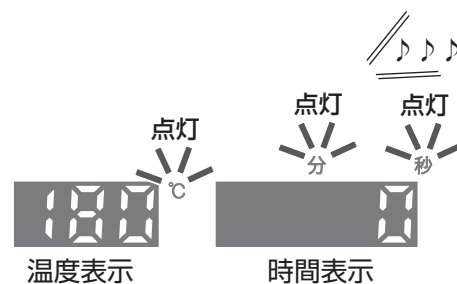
スタートキーを押して、加熱開始

- 残り時間を表示します。



調理完了をメロディでお知らせ

- 食品を取り出します。食品を取り出さず放置するとブザーでお知らせします。
- 温度表示は連続調理をする場合にそなえ、表示したままとなっています。



電源キーを「切」にする

- 待機電力ゼロの状態になります。
- 10分後に電源は自動的に「切」になります。



知っておいてね

- イースト発酵は庫内が熱いとうまく発酵できません。(庫内の温度が設定温度以上になっていると、エラーコード「00」を表示。取消しキーでリセット)庫内が冷えてから使用してください。
- 温度と時間は設定後も変更可能です。
- 設定できる加熱時間の範囲は次のとおりです。
オープン……………99分50秒まで
- 設定できる加熱温度の範囲は次のとおりです。
オープン……………30・40・100～280℃ (10℃きざみ)
※イースト発酵を行う場合は、30℃か40℃のいずれかを選んでください

(予熱あり) オーブンの使いかた

☆電源キーを「入」にしてから操作し、調理終了後は「切」にしてください。

予熱編

1

点灯

予熱

予熱キーを押す

- 予熱ランプの点灯を確認してください。

点灯 点滅

温度表示 時間表示

前回設定の温度を表示します。

2

温度設定

温度設定キーで温度を設定する

設定温度	設定温度に達するまでの予熱時間のめやす
150℃	3～4分
200℃	5～6分
250℃	8～9分
280℃	8～9分

点灯 点灯

温度表示 時間表示

前回設定の温度から変更がない場合は、スタートキーを押すと温度が確定になります。

3

点灯

スタート

スタートキーを押して、予熱開始

点灯 点灯

温度表示 時間表示

予熱完了!

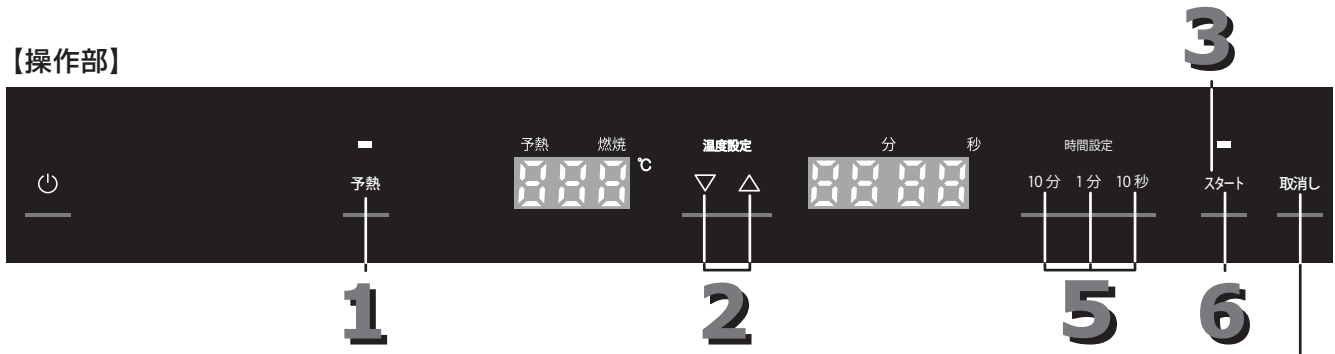
予熱完了をブザー（ピーッピーッピーッ）でお知らせ

- とびらを開くまで約30分間はそのままの温度を保ちますが、30分を過ぎると機器は動作を停止し、温度が下がります。

点滅 点灯

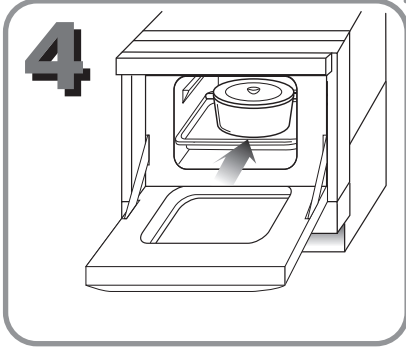
温度表示 時間表示

【操作部】

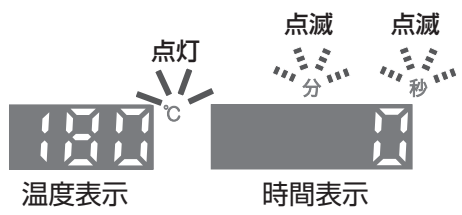


加熱編

取消しキー
 キーの押し間違いや調理中の停止に使用します。

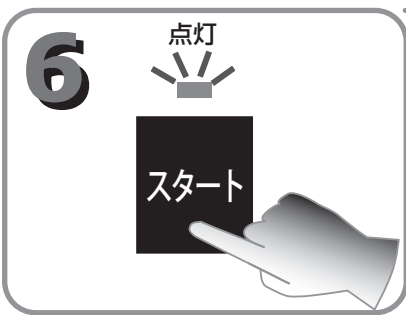
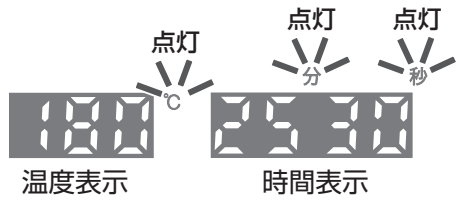


- ①とびらを開ける
- ②食品を入れる
- ③とびらを閉める



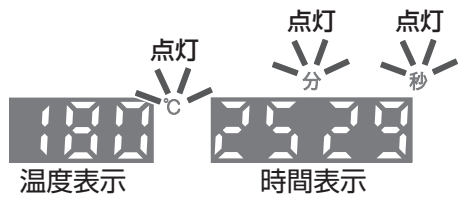
時間設定キーで時間を設定する

- 25分30秒に合わせるなら、「10分」キーを2回、「1分」キーを5回、「10秒」キーを3回押します。



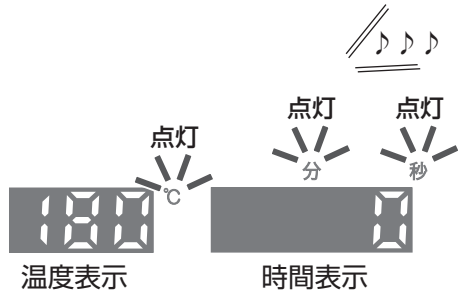
スタートキーを押して、加熱開始

- 残り時間を表示します。



調理完了をメロディでお知らせ

- 食品を取り出します。食品を取り出さず放置するとブザーでお知らせします。
- 温度表示は連続調理をする場合にそなえ、表示したままとなっています。
- 10分後に電源は自動的に「切」になります。



日常点検とお手入れ

安全にお使いいただくために、点検・お手入れをしてください。

点 検

機器の周りに燃えやすいものはありませんか	燃えやすいものを取り除く
排気口にもものがのっていませんか	のっているものを取り除く
電源コードが傷んでいませんか	お買い上げの販売店か弊社窓口に修理を依頼する
異常音がしませんか	お買い上げの販売店か弊社窓口に修理を依頼する

お手入れ

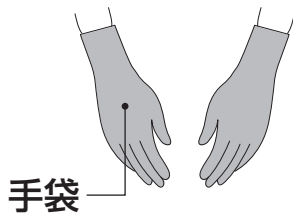
庫内が、まだなまあたたかいうちにお手入れすれば、汚れが落ちやすいですが、やけどには十分注意してください。

⚠ 注意



手袋をはめる

必ず行う

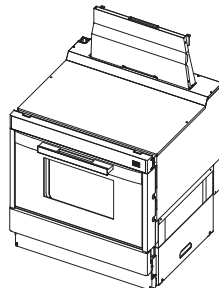


はめないと、機器の角などでけがをする原因になります。



機器本体が冷めてから

必ず行う



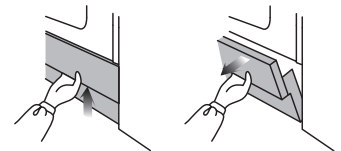
本体が十分冷めないと、やけどの原因になります。



機器のガス栓を閉じる

必ず行う

下部とびらを少し持ち上げ、手前に引くと開きます。



万一、ガスが燃焼したときやけどの原因になります。

※ガス栓・電源プラグは下部とびらの中にあります。

■付属品

オープン皿（角皿）・ターンテーブル（丸皿）・焼き網などの付属品は、食器用中性洗剤を溶かした水につけ、スポンジタワシなどやわらかいもので洗います。

洗ったあとは、水洗いをし乾いた布で十分水気をふき取ってください。（12ページ参照）

※そのつど洗う

焼き網



ターンテーブル（丸皿）



オープン皿（角皿）



庫内

- ぬれぶきんですぐふき取ります。
- 汚れがひどいときは、食器用中性洗剤をふきんにしみ込ませてふき取ります。
- 汚れがこびりついたときは、食器用中性洗剤を少し多めに布にしみ込ませふき取ります。
- 洗剤が残らないように固く絞ったぬれぶきんで、水ぶきしてください。

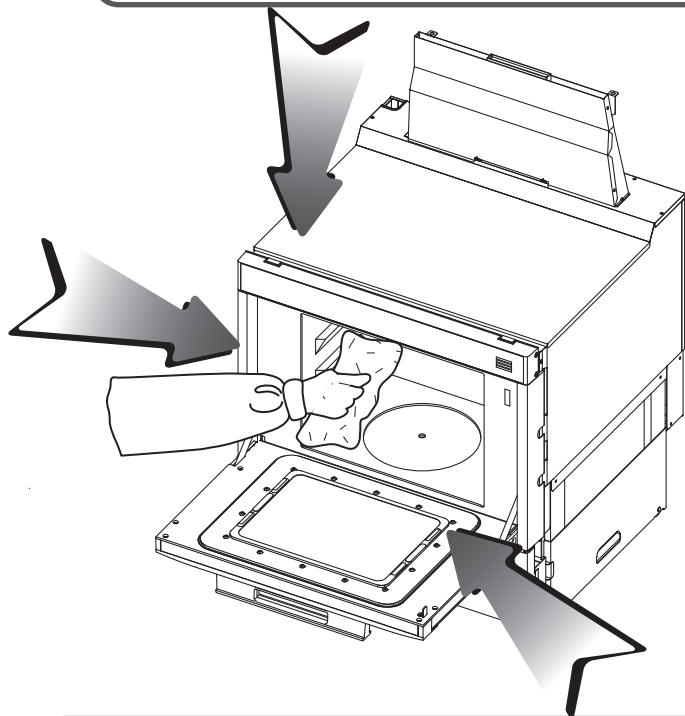
肉汁・油がたまると、発煙・発火・さびのおそれがあります。

お願い

- 洗剤・食品カスをすき間や庫内おくの熱風吹き出し口に入れしないでください。
(故障の原因になります)

操作部

- やわらかい布でふき、汚れがひどいときは、食器用中性洗剤をふきんにしみ込ませてふき取ります。
- 洗剤を直接吹きつけしないでください。
- 洗剤が残らないように固く絞ったぬれぶきんで、水ぶきしてください。



オープンとびら

- ぬれぶきんですぐふき取ります。
- 汚れがひどいときは、食器用中性洗剤をふきんにしみ込ませてふき取ります。
- 洗剤が残らないように固く絞ったぬれぶきんで、水ぶきしてください。

おねがい

シンナー、ベンジン、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨入り洗剤、漂白剤、たわしなどの硬いものは、塗装の変質、はがれの原因となるので使わないでください。
また、印刷塗装面にはみがき粉、たわしなどの硬いものは使わないでください。表面をキズつけます。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店か弊社窓口にご相談ください。

症状	原因	処置
時間表示部に なにも表示が出ない	●電源キーが「切」になっている ●電源プラグが抜けている ●停電している	—————
初めてオーブンを 使用したら煙が出た	●庫内は加工のための油が塗ってあり、最初はその油が焼けて煙がでます。 故障ではありません。	●はじめてお使いのときはから 焼きをしてください。 (13ページ参照)
点火時や消火時に 「チリチリ」と音がする	●金属部品が加熱や冷却されるため、膨張・ 収縮して起こる音で故障ではありません。	—————
オーブン使用時に 「カチッ」と音がする	●庫内温度を調節するための電磁弁が作動す る音で、故障ではありません。	—————
オーブン使用中に 停電し燃焼が止まった	●機器内部の電磁弁がはたらき、ガスを自動 的に止めます。ガス漏れの心配はありません。	●停電が回復したら、初めから セットして使用してください。
調理終了後、断続的に ブザー音が鳴る	●食品を庫内から取り出し忘れていませんか。	●オーブンとびらを開閉すると ブザー音は鳴りやみます。
hot 表示が出る	●運転停止時に庫内の温度が高い場合に表示 します。	●庫内の温度が下がるまでしば らくお待ちください。
庫内が変色する	●オーブンを使用すると庫内は変色します。 使用上問題ありません。	—————

エラーコードが表示されたら

1. 取消しキーを押した後、再使用する
2. それでもエラーコードが表示される場合
 - 下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
 - 下記のエラーコードが表示される場合は、取消しキーを押し、下記の処置をした後、再使用する。
それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3. ガス栓を閉めた後、お買い上げの販売店か弊社窓口まで点検・修理を依頼してください
このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	内容	処置
00	イースト発酵時に庫内の温度が 設定温度以上になっている	●庫内が冷えるまで待つ
02	機器の温度が高くなっている	●給気口がふさがっている場合は取り除き、 機器が冷えるまで待つ
11	ガス栓の開き不十分	●ガス栓を全開にし、再操作する
	LPガスがなくなりかけている (LPガス使用の場合)	●ボンベを交換する
12	配管中に空気が残っている	●初めて使うときやしばらく使わなかつた ときなど、配管内に空気が入っているた め点火しにくい場合があります。繰り返 し点火操作してください。

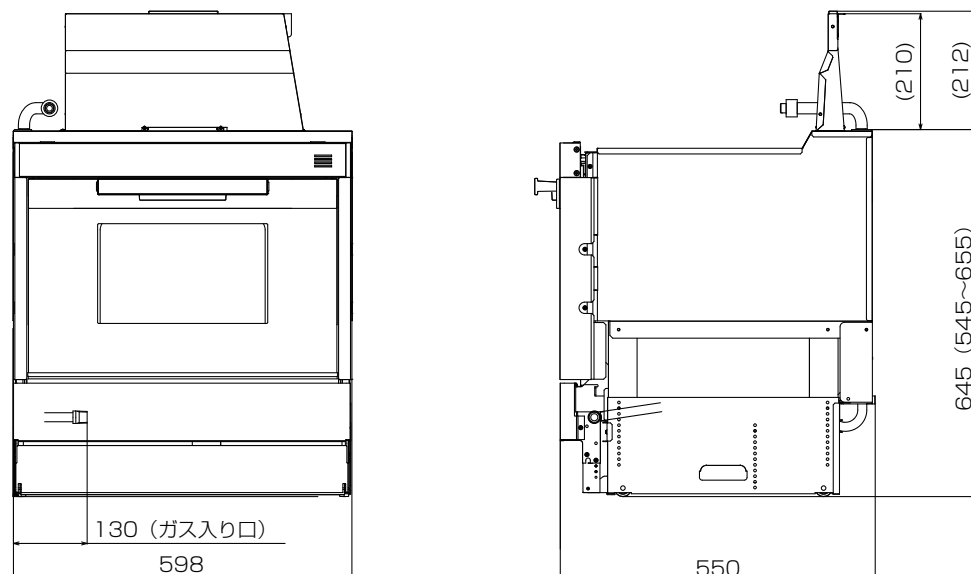
仕 様

品名	DR601CST
型式名	PCR-520C-N
器具名	PCR520CSTH
消費電力	70W (待機時0.0W)
温度調節範囲	イースト発酵 (30℃・40℃)、100~280℃ (10℃毎)
外形寸法	幅598×奥行550×高さ545~655mm (出荷時645mm)
庫内有効寸法	幅355×奥行395×高さ255mm
オープン皿有効寸法	幅340×奥行340mm
ターンテーブル有効寸法	φ334mm
ガス接続	R1/2
電源	AC100V (50-60Hz 共用)
電源コードの長さ	2m
安心・安全機能	立消え安全装置/過熱防止装置
質量	41kg (本体)・4kg (付属品)
付属品	ターンテーブル台/ターンテーブル (丸皿) /オープン皿 (角皿) ×2個/焼き網 オープン皿取っ手/取扱説明書 (保証書付) /取付設置説明書/クッキングレシピ

使用ガス ガスグループ		ガス消費量 kW(kcal/h)
都市ガス用	12A	4.22 (3630)
	13A	4.53 (3900)
LPガス用		4.53 (0.325kg/h)

* 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

外形寸法図 (単位/mm)



保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

ガス栓を閉め、電源キーを「切」にし、お手入れしておきます。
お手入れをしておく次回使用するとき便利です。（「日常点検とお手入れ」19・20ページ参照）

アフターサービスについて

点検・修理を依頼される時

「故障かな?と思ったら」（21ページ）を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店か株式会社ハーマンコンタクトセンターまでご連絡ください。

なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

- ①品名・器具名（銘板表示のもの）
👉2ページ
- ②現象（できるだけ詳しく）
- ③ご購入日・ガス種
- ④ご住所・お名前・電話番号
- ⑤ご訪問希望日

修理・点検・商品についてのお問い合わせは・・・

株式会社ハーマン
コンタクトセンター

通話料金無料

0120-38-8180

携帯電話からのお問い合わせは・・・ 0570-064-780（通話料がかかります）

お問い合わせについて

■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直してください。 ■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。 ■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

(2007H)

ガスの種類が変わるとき

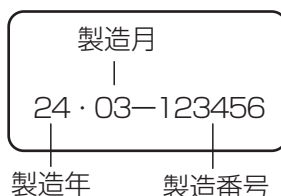
転居などによりガスの種類が変わるときは、ガス機器の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店か弊社窓口までご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後、6年間保有しております。長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。



お客さまにて取り替え可能な消耗部品のご案内

下記の交換部品（消耗部品）＜有料＞は、長年のご使用で傷んだ場合にはお買い求めください。

部品名	品番
オープン皿（1枚）	189400500LO
オープン皿取っ手	189406000LO
焼き網	189401000LO
ターンテーブル	189400600LO
ターンテーブル台	189402500LO
クッキングレシビ	583248400LO

2024年3月現在の仕様です。仕様は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

お客さまにて取り替え可能な消耗部品のご購入について

下記の交換部品（消耗部品）＜有料＞は、お客さまご自身にてお取り替えしていただくことができます。お求めの場合は、インターネットの販売サイト(<http://ec.harman.co.jp/>)、弊社窓口、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

部品がいたんだり、汚れが落ちにくくなってきたら、お早めに交換してください。

ご存じですか？

簡単！手軽に

交換部品や便利グッズがご購入できます。

詳しくは▶▶ <http://ec.harman.co.jp/>

メ 毛

メ 毛

保証書

品名	DR601CST
----	----------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社が無料修理致します。
- 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、弊社にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 住宅用途以外(業務用:喫茶店、飲食店など)でご使用になられた場合による故障および損傷。
 - (ロ) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
 - (ハ) 取付設置説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
 - (ニ) お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ホ) 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する機器の不具合および塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
 - (ヘ) 適切な使用、維持管理を行わなかった場合および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ト) ガスの供給事情による故障および損傷。
 - (チ) 指定規格以外のガス(ガスグループ)および電気(指定外の電池含む)で使用された場合。
 - (リ) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・風水害・煤煙・異常気象などの天災・地変および戦争・暴動など破壊行為による故障および損傷。
 - (ヌ) 海岸付近・温泉地などの地域における塩害・腐食性の有害ガスおよびほこりなどの空気環境に起因する故障および損傷。
 - (ル) ねずみ・鳥・くも・ゴキブリなどの動物の侵入および行為に起因する故障および損傷。
 - (ヲ) 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
 - (ワ) 本書の提示がない場合。
 - (カ) 本書に保証期間、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

お客様	お名前	TEL
	ご住所〒	
保証期間	お買い上げ	本体 1年間
	年 月 日から	
販売店	店名	TEL
	住所〒	

※保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、お客様の記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

株式会社 **ハーマン**

〒554-0023
大阪市此花区春日出南3-2-10

年 月 日	修理記録 (修理内容)	サービス員①

修理・点検・商品についてのお問い合わせは…

株式会社ハーマン
コンタクトセンター

通話料金無料

0120-38-8180

携帯電話からのお問い合わせは… **0570-064-780** (通話料がかかります)

お問い合わせについて

■PHS・IP電話等でつながらない場合は、一般電話・携帯電話からおかけ直してください。 ■お問い合わせの内容確認と正確な対応のため、録音させていただく場合がございます。 ■正確な対応のため、発信電話番号通知をお願いしております。非通知設定をご利用の場合は、はじめに「186」をダイヤルし発信電話番号通知のご協力をお願いいたします。

(2007H)



58324870001

Tキ01

① 58 32487